

## 食育推進プランの数値目標

## 新「京（みやこ）・食育推進プラン」（平成23～27年度）

項目		出発値 (H22)	目標値 (H27)	現状値 (H27)	評価	国の第2次 食育推進 計画に準じ る項目	
1 朝食をほと んど毎日食 べる市民の 割合	就学前児童	93.6%	100%	93.3%	C	*	
	小学生	90.0%	100%	87.1%	C		
	中学生	80.8%	90%	82.3%	B		
	15歳以上		82.2%	85%	80.9%	C	
		20歳代の男性	60.6%	70%	46.1%	C	*
		30歳代の男性	63.4%	70%	59.4%	C	*
	20歳代の女性	59.5%	70%	61.7%	B		
2 食事を共にする家族や友人がいる市民の割合		78.4%	85%	83.0%	B	*	
3 食育に関心を持っている市民の割合		77.2%	90%	78.1%	B	*	
4 「食事バランスガイド」等を参考に食生活を送っている市民の割合		26.2%	60%	27.2%	B	*	
5 メタボリックシンドロームの予防・改善のために適切な食事・運動を心がけている市民の割合		66.1%	80%	73.1%	B	*	
6 肥満とやせの 市民の割合	肥満	40歳代の男性	29.1%	25%	32.0%	C	
		50歳代の男性	27.4%	25%	35.7%	C	
	やせ	20歳代の女性	20.0%	15%	20.3%	C	
		30歳代の女性	20.8%	15%	18.9%	B	
7 「京の旬野菜」供給量		9,657t	10,300 <sup>†</sup>	10,546 <sup>†</sup>	A		
8 地元の農産物を日頃から購入するようにしている市民の割合		44.6%	55%	55.9%	A		
9 京の食文化（行事食やおばんざい）を認知している市民の割合		50.6%	60%	52.9%	B		
10 食育指導員の養成数		56人	300人	達成の 見込みあり	A	*	
11 「弁当の日」の実施校数		全市で 1校	各行政 区で1校 程度	11校	A		

## 【評価】

- A: 目標に達した  
 B: 目標に達していないが目標に近づいたもの  
 C: 目標から遠ざかったもの  
 D: 評価困難

## 京都食育推進プラン2016（平成28～32年度）

## ★新規項目

目指す姿	項目	現状値 (H27)	目標値 (H32)	国の第3次食育 推進計画(案) に準じる項目	健康日本21(第2 次)に準じる項目	
1 朝食をほとんど毎日食べる	①朝食をほとんど毎日食べる市民の割合	就学前児童	93.3%	100%		
		小学生	87.1%	100%		
		中学生	82.3%	90%		
	15歳以上		80.9%	85%		
		20歳代の男性	46.1%	70%	* (朝食を毎日食べる若い世代の割合)	
		30歳代の男性	59.4%	70%		
20歳代の女性	61.7%	70%				
2 家族や友人と一緒に食べる機会を増やす	②食事を共にする家族や友人がいる市民の割合	83.0%	85%	*		
	★③夕食を一人で食べる小・中学生の割合	小学生	3.0%	減少へ	* 2.2%→減少傾向へ	
		中学生	8.6%		* 6.0%→減少傾向へ	
3 主食・主菜・副菜を揃える等バランスよく食べる	★④主食・主菜・副菜を組み合わせさせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合	49.2%	60%	*	* 68.1→80%	
4 適正な体重を維持する	⑤「適正体重」や「生活習慣病」の予防・改善のため「適切な食事」や「運動」を継続的に実施している市民の割合		73.1%	80%		
	⑥肥満・やせの市民の割合	肥満	40歳代の男性	32.0%	28%	* 20～60歳代男性の肥満31.2→28%
			50歳代の男性	35.7%	28%	
		やせ	20歳代の女性	20.3%	15%	* 29→20%
			30歳代の女性	18.9%	15%	
5 適切に食品を選択する力をつける	★⑦外食や食品を購入するときに食品の表示（原材料・添加物・栄養成分・産地等）を参考にする	※1	60%			
6 環境を考えた食生活を実践する	★⑧食べ残しやごみを減らす工夫をする市民の割合	59.7%	80%	*		
7 健康的な食事をとることができる環境の充実に努める	★⑨食の健康づくり応援店の店舗数	360店	1,000店			
8 食育指導員等の市民ボランティアの活動の充実に努める	★⑩食育指導員の年間総活動回数	1,171回	1,500回			
9 京の食文化を正しく理解し、継承する	⑪京の食文化（行事食やおばんざい）を認知している市民の割合	52.9%	60%			
10 地産地消を実践する	⑫「京の旬野菜」供給量	10,546t	11,000t			
	⑬地元の農産物を日頃から購入するようにしている市民の割合	55.9%	65%			

(現状値の出典)

①～⑦, ⑧, ⑪, ⑬: 平成27年度食育に関する意識調査(京都市)

⑨～⑩: 京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課

⑫: 京都市産業観光局農林振興室農業振興整備課

※1: 【参考値】栄養成分表示を見て購入する市民49.9%(平成27年度食育に関する意識調査)